

京都市帝國大學法學科大學

經濟論叢

第四卷 第一號

大正六年一月一日發行

論說

官業問題ニ就キテ(一).....

法學博士

神戸正雄

體質廢頽問題(二).....

法學博士

財部靜治

戰時ノ我輸出品ノ粗製濫造(二完).....

法學博士

戸田海市

消費ニ關スル學說ノ發達(一).....

.....

瀧本誠一

經濟心理學ノ組織的研究(一).....

.....

米田庄太郎

米券倉庫ヲ論ス(二完).....

法學士

河田綱郎

雜錄

賤民名稱考.....

文學博士

新村出

女ニ于テ生マス政策.....

.....

米田庄太郎

原始亂婚ニ就イテ.....

文學士

高田保馬

寶曆ノ豫算.....

法學士

本庄榮治郎

歐洲ニ於ケル工場監督機關ニ就テ(二完).....

.....

山本美越乃

經濟雜語(七).....

法學博士

田島錦治

戰後ニ對スルニ大準備.....

法學士

河田嗣郎

新著紹介及ビ寄贈書目

戰後ニ對スルニ大準備

河田 嗣 郎

近頃報道サルル所ニ依レバ、英國ニ在リテハ開戦以來ノ計畫タル、戦後ノ經濟發展ニ對スル根本的準備計畫ガ、頗ル其步ヲ進メタ様デアアル。ソレハ即チ戦後ニ於テ獨逸ノ經濟的實力ニ打勝

チ英國内ニ於ケル工業製品ノ自給状態ヲ造リ出スト共ニ、海外貿易ニ於テ獨逸ノ競争ニ打勝チ能ク舊來ノ市場ヲ保持シ進ムテハ又新タナル市場ヲ開拓セムガ爲メニハ、英國ニ於テモ亦獨逸ノ從來ノ卓越セル摸範ニ倣ヒ、一方ニ生産上ノ技術及ビ經營並ビニ販賣取引ニ關スル根本的ナル科學的研究ヲ試ムルノ必要缺ク可ラザルコトト、他方ニ又生産企業ト金融トノ連絡ヲ密ナラシムルノ機關ヲ設ケ又其ノ有效ナル方法ヲ講ズルノ一日モ忽ニス可カラザルコトト、今ヤ一般ニ認識セラルルニ至リ、此ノ兩方面ニ對スル實行の計畫ガ、近者漸ク具體的ニ出來上ルニ至リタルコトヲ意味スルモノデアアル。

先ヅ之ヲ生産上ノ技術經營及ビ販賣取引等ニ關スル科學的研究ト云フ事ニ就イテ考フルモ、由來獨逸ガ比較的貧弱ナル富源ヲ以テ然カモ經濟上ニ於テハ大分ノ後進國デアリ乍ラ、此ノ三、四十年來ニ於テ、斯ノ如キ顯著ナル發達ヲ遂ゲ、其ノ生産上ノ技術ヤ海外貿易ノ販路ノ開拓等ニ於テ、今ヤ進ムデ英國ノ壘ヲ摩シ、場合ニ依ツ

テハ之ヲ凌駕スルノ勢ヲ示シ、對外貿易ニ於テ歐洲以外ノ諸國ニ對シテコソ未ダ英國ニ及バザレ、歐洲諸國ニ對シテハ、遙カニ英國ヲ超越スルノミナラズ、英國自身ノ内國市場ニ對シテスラ、凌マジキ勢ヲ以テ切込ミ喰込ムデ行クニ至ツタコトハ、實ニ獨逸人ガ不斷ノ努力ヲ以テ苦心經營ヲ重ネ、常ニ頭ノ働ヲ以テ生産及ビ販賣ニ關スル科學的研究ヲ試ミ、深ク究メテ廣ク察シ、研究ノ結果ノ指示スル所ニ從ツテ勇往邁進シタルガ爲デアアル。

即チ技術ノ方面ニ關シテハ種々ナル公ノ設備ニ成レル科學的研究所ノ設ケラレタルハ勿論、諸種ノ製造會社ニ於テモ特設ノ研究部ヲ置キ營業利益ノ一部分ハ先ヅ之ヲ割イテ研究部ノ費用ニ充ツルノ有様デアリ、其ノ研究ノ結果ハ常ニ新タナル試ミトシテ直チニ生産上ニ利用セラレツツアル。而シテ又販賣取引ノ方面ニ關シテハ、輸出商品ヲ賣捌ク可キ販路ニ關スル研究、地方地方ノ趣味嗜好ニ關スル研究、商取引ノ慣習ニ關スル研究等ガ或ハ領事官商務官等ノ手ニ依リ

1) British and German Export before the War, by H. H. O'Farrell (The Economic Journal Vol. XXVI. No. 102, June 1916)

2) 本誌大禮記念號拙稿『戰後ノ輸出貿易』

テ頗ル有效ニ行ハレ、又商人自身ニ於テモ此爲メニ特別ニ堪能ナル人ヲ派シテ調査講究スルヲ怠ラヌノデアル。凡テ此等ノ研究ヤ調査ノ最モ根本的ニ又有效適確ニ行ハルルガ爲メニ、獨逸ノ生産能力ノ發達シ貿易ノ伸張セラレタルコトハ、實ニ驚嘆ニ値スル所ト云ハナケレバナラス。獨逸ノ此ノ方面ニ於ケル賞賛ス可キ努力ハ英國ニ於テモ夙ニ驚歎ト羨望ノ眼ヲ以テ見ラレテ居タノデアツタガ、戰前ニ於テハ例ノ英國人性癖カラシテ、自ラ之ニ倣ツテ之ヲ行フコトニナラナカツタガ、開戦ト共ニ切ニ其ノ必要ノ感ゼラルルト、又時機ノ乘ズ可キトノ思ハルルガ爲メニ、戰後ニ對スル準備トシテハモハヤ到底之ヲ在來ノ儘ニ放任ス可ラザルコトノ感ゼラレ、先ニ此ノ問題ニ關スル調査委員會ノ設ケラレ、既ニ其ノ報告モ公ニサレテアルガ、最近報ゼラルル所ニヨリバ Lord Crew ヲ總裁トシタ調査會ガ成立シ愈々實行的ニ具體的計畫ヲ立テル運ビニ進ムダ様デアル。

之ハ洵ニ英國トシテハ機宜ヲ得タル決心デア

ツテ又遠謀アル處置ト云フ可キデアル。

次ニ企業ト金融トノ連絡ト云フ方面ノ問題ニ就イテ見ルニ、由來獨逸ガ商工業ノ發達ヲ推獎スルガ爲メニ特ニ海外貿易上ノ生産ト販賣トノ爲メニ、常ニ企業ニ金融上ノ不便ナカラシムルニ努メ、當局者ノ勤獎ト金融業者ノ奮發トニ依リ、甚ダ大膽ニ又有爲ニ、企業ニ對スル金融ノ便ノ開キ與ヘラレタルコトハ、吾人モ既ニ之ヲ幾多ノ機會ニ於テ紹介シタ所ノ如クデアツテ、之ガ爲メ獨逸ノ海外貿易ガドノ位便宜ヲ得テ又活躍ノ力ヲ得タカ知レナイノデアル。而シテ此事ニ關シテハ英國ニ於テモ識者ハ夙ニ英國ノ缺點ニ氣ガ付キ、之ヲ獨逸ノ實狀ト比較シテ、英國ノ商工業特ニ對外企業ニ對スル金融ノ不備ノ速カニ改善セラレザル可ラザルコトハ、開戦以來大分喧マシク論セラレタ所デアル。前商務院長らんしまん氏ノ如キモ此點ニ關シテハ、聲ヲ大ニシテ金融業者及ビ社會一般ノ反省ト注意ヲ促シ、金融業者ノ餘リニ安全一點張ニテ憶病ニ過グルヲ戒メ、獨逸ノ金融業者ニ倣ヒ今少

2) 本誌第一卷第二號拙稿『對露貿易伸張ノ餘地』

3) The Economist Septembr 2, 1916 (The Industry. of Brains)

4) 本誌大禮記念號拙稿參照

シク大膽ナラムコトヲ勤告シタ程デア⁶⁾ル。而シテ金融業者ノ方ニ在リテモ此點ニハ早クヨリ氣ノ付キ又積極的ニ之ガ改進黨ヲ企テタモノモアツテ、英蘭銀行ニ比敵スルニ足ル位ノ大規模ノ起業銀行ヲ設立スルノ計畫ノ行ハレタルコトハ餘程前ニ『えこのみすと』誌ナドニ依ツテモ報道セラレタ所デアツタ。

然シ此ノ大計畫ハ色々ノ故障ノ爲メニ實行セラレズニ來タノデアツタガ、近頃報道サル所ニヨルト之レ亦今ヤ漸ク實行ノ緒ニ就イタ様デアツテ、一千萬磅ト云フ大實力ヲ備ヘタル特別ノ金融機關タル貿易銀行ガ設ケラレ、専ラ商工業ノ爲メニ金融ノ便ヲ計リ、努メテ企業ト金融トノ連絡ヲ密接且ツ圓滑ニシテ、生産者ヤ貿易商人ヲシテ兵糧少キニ苦ムコトナカラシメ出來得ル限リ其ノ兵站ヲ十分ニシテ、以テ彼等ノ十二分ナル活躍ヲ見ルヲ得セシメントセラルルトノコトデア⁶⁾ル。其ノ具體的方法ニ至ツテハ未ダ精細ナル報道ニ接シナイガ、事ソレ自身ハ英國ノ今日及ビ戰後ニ於ケル貿易伸張ノ目的ニ

取ツテハ恐クハ切要第一ノ事柄デアツテ、今ニシテ其ノ計畫ノ成リ着々實行ノ域ニ進ミ入ラントスルハ聊カ後レタリト雖モ尙ホ又甚ダ當ヲ得タル有效ノ處置ト云ハナケレバナラヌ。

以上ハ英國ニ就テノ話デア⁶⁾ルガ、扱テ翻テ之ヲ我國ノ事情ニ照シテ見レバ、此ノ二方面ノ事ハ恰モ正ニ我國ニ於テ從來最モ缺ガタリトセラレ、從テ今日及ビ戰後ニ於テ我國ノ經濟上ノ大發展ヲ期シ貿易ノ伸張ト經濟實力ノ涵養充實トヲ計ラムガ爲ハニハ、是非トモ此際十分堅固ナル基礎ノ上ニ最モ有爲ナル方法ニ於テ此缺ヲ補フノ工夫ヲ爲ナケレバナラヌ所デア⁶⁾ル。此事ハ吾人ガ開戰以來機會アル毎ニ筆ニ口ニ之ヲ唱道シ世ノ注意ヲ喚起セムト努メタ所デア⁶⁾ル。而シテ生産技術ニ關スル科學的研究ノ是非ト組織的ニ行ハレザル可ラザルコトニ關シテハ幸ニモ早ク世ノ注意ヲ集メラレ、現ニ既ニ彼ノ理化學研究所ガ公ノ設備トシテ設ケラレントシテ其ノ計畫ノ進ミツツアリ、又故盛見氏ノ如キ私財ヲ献ジテ其ノ設立ヲ企テ之亦其ノ實行ヲ見ツツ

5) 本誌第二卷第四號拙稿「英國經濟政策ノ變轉期」參照
6) 大阪朝日新聞大正五年十一月二十八日所載

アル次第デアツテ、此點ハ實ニ吾人ノ世ト共ニ大ニ喜ブ所デアル。唯ダ今後ニ於テ此種ノ企ノ益々多ク益々廣ク行ハレムコトヲ望蜀ノ希望トシテ茲ニ申添ヘテ置ケバ即チ足ル。

然ルニ今、ツノ方面ニ於ケル企業ト金融トノ連絡ト云フ問題ニ就イテハ未ダ太ダ世ノ注意ノ銳カラザルモノアリ、我が朝野ノ識者中ニハ勿論多クノ人々ガ此ノ問題ニ就テモ吾人ト等シク速ニ缺陷ヲ補フノ道ヲ講ズルノ必要ヲ感ジテ居ル所デアルガ、世間一般ガ割合ニ此ノ方面ニ對シテ智識ヲ缺ギ從テ無頓着ナルト、又幾多ノ實行上ノ困難アルトノ爲メニ、未ダ殆ンド此ノ問題ニ關シテハ具體的ノ考案ノ立テラレタルモノスラナク、マシテ其ノ實行の着手ノ如キ之ヲ何レノ方面ニ於テモ顯著ナルモノヲ見ルコトガ出來ヌ。之ハ洵ニ慨ハシイ事ト云ハネバナラヌ次第デアツテ、今英國ニ於ケル具體的成案ノ成立セルヲ聞クニ就ケテモ吾人ハイラダタイ感ニ打タレザルヲ得ナイ。ドウカ我が朝野ニ於テ一日モ早ク此ノ方面ニ關スル實行の攷究ノ出來上

リ時機ノ後レヌニ先立ツテ着々其ノ實行ニ取掛ルヲ得ルニ至ランコトヲ、吾人ハ我が經濟發達ノ前途ノ爲メニ衷心ヨリシテ希望セザルヲ得ヌ。英國ナドニ於テ着々トシテ戰後ニ對スル根本的ナル準備計畫ノ成立チ又既ニ實行サレツツアルノニ、吾ハタダ之ヲ他ノ事ノ如クニ冷眼ニ視過ゴシ、自ラハ唯ダ眼前ノ小利害ニ齷齪シテ浮々ト取返シノ付カヌ大事ナ時期ヲ過ゴシテ行キ、此ノ千歲一遇ノ好機會ヲ無爲ニ經過シツツアルコト、思ヘバ齒痒クモアリ又情ナイ事デアル。機會カキチユニテノ神ハ前ノ門カラ這ツテ來レバ一刻モ屋内ニ止ルコトヲ知ラズサツサト後ノ門カラ遁ゲテ行クモノジ、又此ノ神様ニハ前額ニノミ房々トシタ毛ノ生ヘテ居リ後頭ハ赤裸々ノ禿頭ナルコトヲ今ノ我が國民ハ特ニ氣憶セナケレバナラス。意ハ即チ「機會」ナルモノハ其ノ入りタル時ニ前面ヨリ之ヲ捕捉ス可キモノデ、遁ゲ行カントスルヲ後ヨリ捕フルコトノ不可能ナルコトヲ謂フモノデアル(終)